

第 38 回経済教育学会全国大会シンポジウム報告

他の学会の大半がオンライン開催の中、対面を含めたハイブリッド方式で 10 月 1 日（土）、2 日（日）の全国大会が開催された。1 日目にシンポジウムが開催された。テーマは「SDG s と経済教育」であった。韓国経済教育学会から金景模会長、金龍民先生をお招きした。まず金景模会長先生にご講演頂き、その後、後藤晶本学情報コミュニケーション学部専任講師の司会の下、パネルディスカッションが開かれた。京都大学（摂南大学元学長）八木紀一郎 名誉教授、国士舘大学赤石秀之専任講師、三浦初声高等学校 金子幹夫 総括教諭がパネリストとして参加くださり、熱のこもった議論が交わされました。昨今の日本では SDG s で盛り上がっているが、韓国では SDG s についてそれほどの盛り上がりがない事実が分かり、両者の違いなどが議論された。

対面と ZOOM の同時実施の課題など、実際にやってみないとわからないことばかりであったが、参加者の協力で無事終えることができた。対面で出席の皆様からは、「やはり対面がいいね」とおっしゃっていただいた。

今回コロナ禍のハイブリッド形式で海外からの招へいが難しい中、韓国経済教育学会の先生方をお招きできた。明治大学の国際学会・シンポジウム開催助成のおかげだと考えている。ご協力には感謝申し上げます。